

今年度 事業名	治山事業	事業コード 477
来年度 事業名	治山事業	

総合戦略 体系	154	魅力ある雇用の創出	楽しくもわかる農業経営の確立	農業基盤の整備促進
------------	-----	-----------	----------------	-----------

PLAN (計画)	部署名	土木課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	小規模な山崩れ、土石流、地すべり、なだれなどの山地災害により、住宅や公共施設などが災害を受ける恐れがあるところに、治山施設を設置して市民の生命、財産を保全する。				
	概要	山腹工(山腹法面を安定させる土留工)や溪間工(山脚・溪床を固定するための治山ダム)(県:50%、市:37.5%、地元:12.5%)を行う。				
	コロナ対応 の取組	特になし				
法令 根拠		実施 形態	現在	民間等委託(一部)		
			内容	山腹工、溪間工、法枠工等治山施設を設置を民間業者に発注している。		

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
※設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
溪間工、山腹工の実施箇所数	箇所	目標値					
		実績値					
計算 根拠	実施箇所	達成率					
		実数値					
溪間工、山腹工の実施箇所数	%	目標値					
		実績値					
計算 根拠	実施箇所/実施予定箇所	達成率					
		実数値					

■ 通常期の指標

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
※設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
溪間工、山腹工の実施箇所数	箇所	目標値		1	1	4	2
		実績値		1	1	2	
計算 根拠	実施箇所	達成率		100	100	50	
		実数値					
溪間工、山腹工の実施箇所数	%	目標値	100				
		実績値	100				
計算 根拠	実施箇所/実施予定箇所	達成率	100				
		実数値	1/1				

ランク	A	A	A
-----	---	---	---

事業 要員	正規職員	0.1
	臨時・嘱託	
	※所要時間	0

ランク B、Cの 理由	
-------------------	--

DO
(実施)

【単位:千円】

事業費	区分	2017	2018	2019	2020
	予算額	2,000	3,800	2,500	6,000
	決算額	2,000	3,800	2,500	6,000

タイプ	会計	一般会計
	事業タイプ	補助(県)事業
	経費区分	普通建設事業費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	
					予算書額	うち事業額(千円)
1	6	2	1	502 治山事業費	5,800	6,000
2						
3						
4						
5以降						
					合計	6,000

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1	治山事業負担金	750
2	治山事業費補助金	3,000
3	林道整備事業債	1,600
4		
5以降		
合計		5,350

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。
(評価1いいえ・2はい) いいえ はい

行政が実施すべき事業か。
(評価1必要なし~5必ず実施すべき) 1 2 3 4 5

住民等のニーズはあるか。
(評価1ニーズなし~5十分にニーズあり) 1 2 3 4 5

国・県または民間のサービスと競合している事業がある。
(評価1はい・2いいえ) はい いいえ

事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。
(評価1はい・2いいえ) はい いいえ

①必要性 評価点数の合計 **15 / 16**

②事務改善 評価項目

今以上に、コスト削減させる余地はないか。
効率性 ある ない

今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う
人員削減させる余地はないか。
有効性 ある ない

今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を
確保する余地はないか。
有効性 ある ない

今以上に、成果を向上させる余地はないか。
有効性 ある ない

②事務改善 評価点数の合計 **16 / 20**

ACTION

今年度 方向性⇒

取組内容
乙坂今北町の山林において、降雨により溪流が氾濫し、基地および下流の家屋への被害を防止するためコルゲート水路を90m施工する。
また河和田町、戸口町で溪流工、河和田町で法面保護工を行う。

前年度の実績
南井町の溪流工(コルゲートフルーム800×450)L=50mを整備し、下流の民家への洪水による影響を未然に防いだ。

前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題
R2に関しては、地元の要望により予算化したものの、地元から事業中止の依頼を受けた。地元負担金を徴収する事業であり、負担能力や地元内での事業に対する合意形成が図られていることを確認することが困難である。

実績と課題を踏まえた来年度の変更点
事業費の予算化に向け、事業に対する地権者や地元との合意形成をしっかりと行う必要がある。今年度は西大井町での人家への土砂流出を未然に防ぐ溪流工の整備および、西番町で神社の法面崩落の未然防止を行う。両地区とも地元での合意形成は図られている。

来年度へ向け 方向性⇒

【提案型市民役事業実施】

年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名

市民主役事業にかかる額(単位千円):

来年度 事業名

市民主役事業にかかる額(単位千円):

今年度 事業名	道路交通安全対策事業	事業コード 479
来年度 事業名	道路交通安全対策事業	

総合戦略 体系	433	安心で快適に暮らせるまちの創 造	強靱で安全・安心なまち	交通安全の推進
------------	-----	---------------------	-------------	---------

PLAN (計画)	部署名	土木課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	道路反射鏡や防護柵を設置し、通行者や住民が安全で円滑な通行ができる道路交通環境を確保する。				
	概要	区画線、道路反射鏡、防護柵(ガードレール・ガードパイプ・転落防護柵)、視線誘導標等の交通安全施設の整備・補修を行う。				
	コロナ対応 の取組	特になし				
	法令 根拠	道路交通法	実施 形態	現在	民間等委託(一部)	
			内容	区画線、道路反射鏡、防護柵(ガードレール・ガードパイプ等)、視線誘導標等の交通安全施設の設置・補修を民間に発注する。		

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
※設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
交通安全施設のパトロール等の実施	回	目標値					
		実績値					
計算 根拠	パトロールの実施回数	達成率					
		実数値					
交通安全施設のパトロール等による設置・補修率	%	目標値					
		実績値					
計算 根拠	パトロールの実施回数	達成率					
		実数値					

■ 通常期の指標

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
※設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
交通安全施設のパトロール等の実施	回	目標値		12	12	12	12
		実績値		12	12		
計算 根拠	パトロールの実施回数	達成率		100	100		
		実数値					
交通安全施設のパトロール等による設置・補修率	%	目標値	100				
		実績値	100				
計算 根拠	パトロールの実施回数	達成率	100				
		実数値	56/56				

ランク	A	A	A
-----	---	---	---

事業 要員	正規職員	0.2
	臨時・嘱託	
	※所要時間	0

ランク B、Cの 理由	
-------------------	--

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
事業費				
予算額	11,900	11,400	11,400	11,400
決算額	11,896	11,392	11,396	

会計	一般会計
事業タイプ	単独事業
経費区分	普通建設事業費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)
1	8	2	2	401	交通安全施設維持補修費	1,400	1,400
2	8	2	2	501	交通安全施設整備費	10,000	10,000
3							
4							
5以降							
						合計	11,400

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1	交通安全対策特別交付金	10,000
2		
3		
4		
5以降		
合計		10,000

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。
(評価1いいえ・2はい) いいえ はい

行政が実施すべき事業か。
(評価1必要なし~5必ず実施すべき) 1 2 3 4 5

住民等のニーズはあるか。
(評価1ニーズなし~5十分にニーズあり) 1 2 3 4 5

国・県または民間のサービスと競合している事業がある。
(評価1はい・2いいえ) はい いいえ

事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。
(評価1はい・2いいえ) はい いいえ

①必要性 評価点数の合計 15 / 16

②事務改善 評価項目

今以上に、コスト削減させる余地はないか。
効率性 ある ない

今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う
人員削減させる余地はないか。
有効性 ある ない

今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を
確保する余地はないか。
有効性 ある ない

今以上に、成果を向上させる余地はないか。
有効性 ある ない

②事務改善 評価点数の合計 16 / 20

ACTION

今年度 方向性⇒

取組内容
パトロールを実施し、区画線・道路反射鏡・防護柵等の整備および維持補修を行う。

来年度へ向けて
前年度の実績
パトロールを実施し、区画線・道路反射鏡・防護柵等の整備および維持補修を行った。

前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題
特になし

実績と課題を踏まえた来年度の変更点
特になし

方向性⇒

【提案型市民主役事業実施】

年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名

市民主役事業にかかる額(単位千円):

来年度 事業名

市民主役事業にかかる額(単位千円):

今年度事業名	市道整備(改良・舗装)工事	事業コード 481
来年度事業名	市道整備(改良・舗装)工事	

総合戦略体系	436	安心で快適に暮らせるまちの創造	強靱で安全・安心なまち	公共インフラの長寿命化
--------	-----	-----------------	-------------	-------------

PLAN(計画)	部署名	土木課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	市道の整備を行い、通行者や住民に対し交通の安全性や利便性の向上を図る。				
	概要	市道における交通弱者対策や車両の大型化および舗装の老朽化等を総合的に検討し、拡幅や線形改良などの道路改良工事や舗装の整備工事を行う。				
	コロナ対応の取組	特になし				
法令根拠		実施形態	現在	民間等委託(一部)		
			内容	測量設計業務の民間委託および道路改良工事や舗装工事を民間業者に発注する。		

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
※設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
安全確保のため緊急を要する工事・補修箇所数	箇所	目標値					
		実績値					
計算根拠 工事・補修対応箇所数		達成率					
		実数値					
安全確保のため緊急を要する工事・補修率	%	目標値					
		実績値					
計算根拠 工事・補修対応箇所数/対応必要箇所数		達成率					
		実数値					

■ 通常期の指標

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
※設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
安全確保のため緊急を要する工事・補修率	%	目標値	100				
		実績値	100				
計算根拠 工事・補修対応箇所数/対応必要箇所数		達成率	100				
		実数値	63/63				
安全確保のため緊急を要する工事・補修箇所数	箇所	目標値		60	60	60	60
		実績値		79	65		
計算根拠 工事・補修対応箇所数		達成率		131.7	108.3		
		実数値					

ランク	A	A	A
-----	---	---	---

事業要員	正規職員	0.5
	臨時・嘱託	
	※所要時間	0

ランク B、Cの理由	
---------------	--

DO(実施)

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
事業費 予算額	85,910	91,810	101,735	105,000
決算額	85,910	91,810	101,735	

会計	一般会計
事業タイプ	単独事業
経費区分	普通建設事業費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)
1	8	2	3	201	道路整備事業費(単独)	93,300	85,000
2	8	2	3	751	道路整備事業費(単独)(明許繰越分)	0	20,000
3							
4							
5以降							
						合計	105,000

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい)	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし~5必ず実施すべき)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし~5十分にニーズあり)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ

①必要性 評価点数の合計 15 / 16

②事務改善 評価項目

今以上に、コスト削減させる余地はないか。 効率性	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う 人員削減させる余地はないか。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を 確保する余地はないか。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、成果を向上させる余地はないか。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない

②事務改善 評価点数の合計 16 / 20

ACTION

今年度	方向性⇒	維持
	取組内容	道路側溝や舗装等の改良工事を実施する。 市道上鯖江8号線舗装改良工事(他59箇所)
前年度の実績	前年度の実績	道路側溝や舗装等の改良工事を実施した。 市道新横江3号線舗装改良工事(他79箇所)
	前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題	特になし
実績と課題を踏まえた来年度の変更点	実績と課題を踏まえた来年度の変更点	特になし
	方向性⇒	維持

【提案型市民主役事業実施】					
年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名	
	市民主役事業にかかる額(単位千円):
来年度 事業名	
	市民主役事業にかかる額(単位千円):

今年度 事業名	林道事業(県補助)	事業コード 497
来年度 事業名	林道事業(県補助)	

総合戦略 体系	436	安心で快適に暮らせるまちの創 造	強靱で安全・安心なまち	公共インフラの長寿命化
------------	-----	---------------------	-------------	-------------

PLAN (計画)	部署名	土木課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	森林の適正な管理や効率的な林業経営を進めるため、林道の整備を行う。				
	概要	林道の改良・舗装・災害復旧工事を行う。県単林道整備事業(県:50%、市:50%)				
	コロナ対応 の取組	特になし				
法令 根拠		実施 形態	現在	民間等委託(一部)		
			内容	林道の改良、舗装、維持工事を民間業者に発注している。		

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
※設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
事業実施箇所数	箇所	目標値					
		実績値					
計算 根拠	実施箇所数	達成率					
		実数値					
事業実施率	%	目標値					
		実績値					
計算 根拠	実施箇所/実施予定箇所	達成率					
		実数値					

■ 通常期の指標

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
※設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
事業実施箇所数	箇所	目標値		4	4	5	3
		実績値		4	4	4	
計算 根拠	実施箇所数	達成率		100	100	80	
		実数値					
事業実施率	%	目標値	100				
		実績値	100				
計算 根拠	実施箇所/実施予定箇所	達成率	100				
		実数値	3/3				

ランク	A	A	A
-----	---	---	---

事業 要員	正規職員	0.2
	臨時・嘱託	
	※所要時間	0

ランク B、Cの 理由	
-------------------	--

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
予算額	26,701	27,142	28,950	21,600
決算額	26,511	21,218	28,635	21,600

会計	一般会計
事業タイプ	補助(県)事業
経費区分	普通建設事業費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)
1	6	2	1	501	林道事業費(県補助)	22,380	21,600
2							
3							
4							
5以降							
						合計	21,600

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1	県単林道事業費補助金	10,800
2	林道整備事業債	9,700
3		
4		
5以降		
合計		20,500

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい)	<input checked="" type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4	<input type="radio"/> 5
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし~5必ず実施すべき)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4	<input checked="" type="radio"/> 5
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし~5十分にニーズあり)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4	<input checked="" type="radio"/> 5
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input checked="" type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4	<input type="radio"/> 5
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input checked="" type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4	<input type="radio"/> 5

①必要性 評価点数の合計 15 / 16

②事務改善 評価項目

今以上に、コスト削減させる余地はないか。 効率性	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う 人員削減させる余地はないか。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を 確保する余地はないか。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、成果を向上させる余地はないか。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない

②事務改善 評価点数の合計 16 / 20

ACTION

今年度	方向性⇒ 維持
取組内容	森林整備および林業振興ならびに災害の未然防止を図るため、林道の路面の改良および溪流の土砂流出抑制の工事を実施する。 ニッ峰線 路面改良120m、排水改良 ・荒谷線 排水改良 ・坂尻線 路面改良70m ・城山線 路面改良280m ・尾花線 排水改良
前年度の実績	・荒谷線(路面改良80m) ・石生谷線(路面改良231m) ・沢線(路面改良190m) ・広野山線(道路改良35m)
来年度へ向けて	前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題 特になし
	実績と課題を踏まえた来年度の変更点 ・巳ノ松線(排水改良21m) ・尾花2号線(路面改良43m) ・尾花線(舗装改良1,500m)
	方向性⇒ 維持

【提案型市民主役事業実施】

年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名	
市民主役事業にかかる額(単位千円):	
来年度 事業名	
市民主役事業にかかる額(単位千円):	

今年度事業名	林道事業(単独)	事業コード 510
来年度事業名	林道事業(単独)	

総合戦略体系	436	安心で快適に暮らせるまちの創造	強靱で安全・安心なまち	公共インフラの長寿命化
--------	-----	-----------------	-------------	-------------

PLAN(計画)	部署名	土木課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	森林の適正な管理や効率的な林業経営を進めるため、林道の整備を行う。				
	概要	林道の小規模な改良・舗装・維持工事等を行う。(市:100%)				
	コロナ対応の取組	特になし				
	法令根拠		実施形態	現在	民間等委託(一部)	
			内容	林道の小規模な改良、舗装、維持工事を民間業者に発注している。		

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
※設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
事業実施率	%	目標値					
		実績値					
計算根拠	実施箇所/実施予定箇所	達成率					
		実数値					
事業実施箇所数	箇所	目標値					
		実績値					
計算根拠	実施箇所	達成率					
		実数値					

■ 通常期の指標

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
※設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
事業実施率	%	目標値	100				
		実績値	100				
計算根拠	実施箇所/実施予定箇所	達成率	100				
		実数値	8/8				
事業実施箇所数	箇所	目標値		5	3	5	5
		実績値		8	6		
計算根拠	実施箇所	達成率		160	100		
		実数値					

ランク	A	A	A
-----	---	---	---

事業要員	正規職員	0.1
	臨時・嘱託	
	※所要時間	0

ランク B、C の理由	
-------------	--

DO(実施)

【単位:千円】

事業費	区分	2017	2018	2019	2020
	予算額	2,299	2,689	2,000	2,400
	決算額	2,298	2,689	1,998	2,068

タイプ	会計	一般会計
	事業タイプ	単独事業
	経費区分	普通建設事業費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	
					予算書額	うち事業額(千円)
1	6	2	1	202 林道事業費(単独)	2,400	2,400
2						
3						
4						
5以降						
					合計	2,400

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい)	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし~5必ず実施すべき)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし~5十分にニーズあり)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
①必要性 評価点数の合計	15	/16

②事務改善 評価項目

今以上に、コスト削減させる余地はないか。 効率性	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う 人員削減させる余地はないか。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を 確保する余地はないか。 有効性	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、成果を向上させる余地はないか。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
②事務改善 評価点数の合計	16	/20

ACTION

今年度	方向性⇒	維持
	取組内容	市内林道の崩土除去、路面改良・復旧等の維持工事を行う。 ・尾花線、尾花2号線、荒谷線、上戸口線、三ッ峰線
来年度へ向けて	前年度の実績	・上戸口線、荒谷線、尾花線、尾花3号線、沢線の復旧等の維持工事を行った。
	前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題	特になし
実績と課題を踏まえた来年度の変更点		市内林道の軽微な維持補修を行う。
方向性⇒		維持

【提案型市民主役事業実施】

年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名	
市民主役事業にかかる額(単位千円):	
来年度 事業名	
市民主役事業にかかる額(単位千円):	

今年度 事業名	橋梁整備事業(新設改良・補修)	事業コード 516
来年度 事業名	橋梁整備事業(新設改良・補修)	

総合戦略 体系	436	安心で快適に暮らせるまちの創 造	強靱で安全・安心なまち	公共インフラの長寿命化
------------	-----	---------------------	-------------	-------------

PLAN (計画)	部署名	土木課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	市道における橋梁の整備や補修を行い、安全で円滑な交通環境を確保する。				
	概要	橋梁拡幅等の改良や塗装の塗替え等補修工事を行う。				
	コロナ対応 の取組	特になし				
	法令 根拠	道路法	実施 形態	現在	民間等委託(一部)	
			内容	設計業務等の民間委託および橋梁の改良や補修工事を民間業者に発注。		

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
※設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
橋梁の安全確保のための工事・補修箇所数	箇所	目標値					
		実績値					
計算 根拠	工事・補修対応箇所数	達成率					
		実数値					
橋梁の安全確保のための工事・補修率	%	目標値					
		実績値					
計算 根拠	工事・補修対応箇所数/対応必要箇所数	達成率					
		実数値					

■ 通常期の指標

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
※設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
橋梁の安全確保のための工事・補修率	%	目標値	100				
		実績値	100				
計算 根拠	工事・補修対応箇所数/対応必要箇所数	達成率	100				
		実数値	6/6				
橋梁の安全確保のための工事・補修箇所数	箇所	目標値		2	2	2	2
		実績値		7	4		
計算 根拠	工事・補修対応箇所数	達成率		350	200		
		実数値					

ランク	A	A	A
-----	---	---	---

事業 要員	正規職員	0.1
	臨時・嘱託	
	※所要時間	0

ランク B、Cの 理由	
-------------------	--

DO
(実施)

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
予算額	4,500	4,000	4,000	4,000
決算額	4,303	3,996	3,987	

会計	一般会計
事業タイプ	単独事業
経費区分	普通建設事業費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	8	2	4	201	橋梁維持補修費	2,000	2,000	
2	8	2	5	501	橋梁整備事業費(単独)	2,000	2,000	
3								
4								
5以降								
							合計	4,000

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
		合計 0

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい)	<input checked="" type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4	<input type="radio"/> 5
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし~5必ず実施すべき)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4	<input checked="" type="radio"/> 5
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし~5十分にニーズあり)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4	<input checked="" type="radio"/> 5
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input checked="" type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4	<input type="radio"/> 5
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input checked="" type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4	<input type="radio"/> 5

①必要性 評価点数の合計 15 / 16

②事務改善 評価項目

今以上に、コスト削減させる余地はないか。 効率性	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う 人員削減させる余地はないか。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を 確保する余地はないか。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、成果を向上させる余地はないか。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない

②事務改善 評価点数の合計 16 / 20

ACTION

今年度	方向性⇒ 維持
取組内容	橋梁点検の実施 橋梁の改良・補修の実施
前年度の実績	橋梁点検に基づき橋梁の改良・補修を実施した。
前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題	特になし
実績と課題を踏まえた来年度の変更点	特になし
方向性⇒	維持

【提案型市民主役事業実施】

年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名	
市民主役事業にかかる額(単位千円):	
来年度 事業名	
市民主役事業にかかる額(単位千円):	

今年度事業名	土地改良事業(県補助)	事業コード 529
来年度事業名	土地改良事業(県補助)	

総合戦略体系	154	魅力ある雇用の創出	楽しくもわかる農業経営の確立	農業基盤の整備促進
--------	-----	-----------	----------------	-----------

PLAN(計画)	部署名	土木課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	用排水路等の生産基盤整備により、農用地利用の高度化および農業経営の安定化を促進する。				
	概要	県単土地改良事業 農業用排水路や農道等の小規模な整備工事を行う。(国:0%、県:50%、市30~50%、地元20~0%) 集落基盤整備事業 農業用排水路や農道、集落道等の改良工事を行う。(国:50%、県20%、市5~30%、地元:25~0%)				
	コロナ対応の取組	特になし				
	法令根拠	土地改良法	実施形態	現在	民間等委託(一部)	
			内容	農業用排水路や農道、集落道の整備を民間業者に発注している。		

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
※設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
事業実施率	%	目標値					
		実績値					
計算根拠	実施箇所/実施予定箇所	達成率					
		実数値					
事業実施箇所数	箇所	目標値					
		実績値					
計算根拠	実施箇所	達成率					
		実数値					

■ 通常期の指標

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
※設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
事業実施箇所数	箇所	目標値		8	14	15	10
		実績値		24	15		
計算根拠	実施箇所	達成率		300	100		
		実数値					
事業実施率	%	目標値	100				
		実績値	100				
計算根拠	実施箇所/実施予定箇所	達成率	100				
		実数値	31/31				

ランク	A	A	A
-----	---	---	---

事業要員	正規職員	2.4
	臨時・嘱託	0
	※所要時間	0

ランク B、Cの理由	
---------------	--

DO(実施)

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
予算額	229,765	182,330	198,905	175,100
決算額	229,765	166,565	121,932	

会計	一般会計
事業タイプ	補助(県)事業
経費区分	普通建設事業費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)
1	6	1	6	203	土地改良事業費(県補助)	183,338	175,100
2							
3							
4							
5以降							
						合計	175,100

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1	土地改良事業(県補助)負担金	4,300
2	農村総合整備事業負担金	18,600
3	県単土地改良事業費補助金	13,550
4	集落基盤整備事業費補助金	105,000
5以降	農業基盤整備事業債	30,200
合計		171,650

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい)	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし~5必ず実施すべき)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし~5十分にニーズあり)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ

①必要性 評価点数の合計 15 / 16

②事務改善 評価項目

今以上に、コスト削減させる余地はないか。 効率性	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う 人員削減させる余地はないか。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を 確保する余地はないか。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、成果を向上させる余地はないか。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない

②事務改善 評価点数の合計 16 / 20

ACTION

今年度	方向性⇒ 維持
取組内容	国土強靱化の対策とし老朽化した農業用施設の改修を行い、維持管理費の軽減による農業経営の安定化を図る。 ・集落基盤整備事業については、R1~R5の間で、事業費および施工地区の平準化を図りながら事業を実施する。 ・県単土地改良事業については、緊急性や必要性などを十分考慮し事業を実施する。(3箇所程度) (国土強靱化地域計画に位置付けられる事業)
来年度へ向けて	前年度の実績 ・集落基盤整備事業 鯖江第2地区 新町他10地区 ・県単土地改良事業 片上地区他3地区 前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題 特になし 実績と課題を踏まえた来年度の変更点 ・集落基盤整備事業 鯖江第2地区 5地区 ・県単土地改良事業 5地区 方向性⇒ 維持

【提案型市民主役事業実施】

年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名	
市民主役事業にかかる額(単位千円):	
来年度 事業名	
市民主役事業にかかる額(単位千円):	

今年度 事業名	土地改良事業(単独)	事業コード 535
来年度 事業名	土地改良事業(単独)	

総合戦略 体系	154	魅力ある雇用の創出	楽しくもわかる農業経営の確立	農業基盤の整備促進
------------	-----	-----------	----------------	-----------

PLAN (計画)	部署名	土木課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	農道、用排水路等の生産基盤整備により、農用地利用の高度化および農業経営の安定化を促進する。				
	概要	市内一円における農道や用排水路等の農業用施設のうち、小規模で緊急を要する整備修繕（地元30～40%）を行う。				
	コロナ対応 の取組	特になし				
	法令 根拠		実施 形態	現在	民間等委託(一部)	
			内容	農業用排水路や農道の整備等を民間業者に発注している。		

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
※設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
事業実施率	%	目標値					
		実績値					
計算 根拠	実施箇所/実施予定箇所	達成率					
		実数値					
事業実施箇所数	箇所	目標値					
		実績値					
計算 根拠	実施箇所	達成率					
		実数値					

■ 通常期の指標

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
※設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
事業実施率	%	目標値	100				
		実績値	100				
計算 根拠	実施箇所/実施予定箇所	達成率	100				
		実数値	19/19				
事業実施箇所数	箇所	目標値		15	13	8	8
		実績値		19	15		
計算 根拠	実施箇所	達成率		100	100		
		実数値					

ランク	A	A	A
-----	---	---	---

事業 要員	正規職員	0.2	ランク B、Cの 理由
	臨時・嘱託		
	※所要時間	0	

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
事業費				
予算額	10,400	19,400	15,200	15,700
決算額	10,083	16,428	14,225	

会計	一般会計
事業タイプ	単独事業
経費区分	普通建設事業費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)
1	6	1	6	204	土地改良事業費(単独)	15,700	15,700
2							
3							
4							
5以降							
						合計	15,700

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1	土地改良事業(単独)負担金	870
2	農業基盤整備事業債	4,700
3		
4		
5以降		
合計		5,570

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい)	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし~5必ず実施すべき)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし~5十分にニーズあり)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input checked="" type="radio"/> はい	<input type="radio"/> いいえ

①必要性 評価点数の合計 13 / 16

②事務改善 評価項目

今以上に、コスト削減させる余地はないか。 効率性	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う 人員削減させる余地はないか。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を 確保する余地はないか。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、成果を向上させる余地はないか。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない

②事務改善 評価点数の合計 16 / 20

ACTION

今年度	方向性⇒	維持
	取組内容	土地改良区からの要望に対し、農業用施設(用排水路、揚水機場等)緊急性の高いものから順に工事や修繕を行う。(工事と修繕で8箇所程)
来年度へ向けて	前年度の実績	・市単土地改良事業(工事)上河端町他7地区 ・市単土地改良事業(修繕)片上地区他6地区
	前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題	特になし
	実績と課題を踏まえた来年度の変更点	・市内用排水路改良及び揚水ポンプ等修繕
	方向性⇒	維持

【提案型市民主役事業実施】					
年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名	
	市民主役事業にかかる額(単位千円):
来年度 事業名	
	市民主役事業にかかる額(単位千円):

今年度 事業名	生活排水路整備事業	事業コード 544
来年度 事業名	生活排水路整備事業	

総合戦略 体系	447	安心で快適に暮らせるまちの創 造	環境にやさしい魅力的なまち	道路・河川・公園の保全
------------	-----	---------------------	---------------	-------------

PLAN (計画)	部署名	土木課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	浸水被害等を軽減し、市民の安全と生活環境の保全を図る。				
	概要	市が管理する水路(河川)について、必要断面の確保や線形の改良等を行う。				
	コロナ対応 の取組	特になし				
法令 根拠		実施 形態	現在	民間等委託(一部)		
			内容	設計業務の一部委託および水路工事を民間業者に発注している。		

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
※設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
治水や環境保全のため緊急を要する工事・補修箇所数	箇所	目標値					
		実績値					
計算 根拠 水路整備箇所数		達成率					
		実数値					
治水や環境保全のため緊急を要する工事・補修率	%	目標値					
		実績値					
計算 根拠 水路整備箇所数/対応必要箇所数		達成率					
		実数値					

■ 通常期の指標

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
※設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
治水や環境保全のため緊急を要する工事・補修箇所数	箇所	目標値		5	5	5	5
		実績値		6	12		
計算 根拠 水路整備箇所数		達成率		120	240		
		実数値					
治水や環境保全のため緊急を要する工事・補修率	%	目標値	100				
		実績値	100				
計算 根拠 水路整備箇所数/対応必要箇所数		達成率	100				
		実数値	11/11				

ランク	A	A	A
-----	---	---	---

事業 要員	正規職員	0.2
	臨時・嘱託	
	※所要時間	0

ランク B、Cの 理由	
-------------------	--

DO
(実施)

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
予算額	11,200	10,700	11,781	10,000
決算額	11,198	10,163	11,781	

会計	一般会計
事業タイプ	単独事業
経費区分	普通建設事業費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)
1	8	3	3	201	河川水路整備事業費(単独)	10,280	10,000
2							
3							
4							
5以降							
						合計	10,000

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい)	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし~5必ず実施すべき)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし~5十分にニーズあり)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ

①必要性 評価点数の合計 15 / 16

②事務改善 評価項目

今以上に、コスト削減させる余地はないか。 効率性	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う 人員削減させる余地はないか。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を 確保する余地はないか。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、成果を向上させる余地はないか。 有効性	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない

②事務改善 評価点数の合計 16 / 20

ACTION

今年度	方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	生活排水路等の改修工事を実施する。
前年度の実績	生活排水路等の改修工事を実施した。
前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題	特になし
実績と課題を踏まえた来年度の変更点	特になし
方向性⇒	<input type="text" value="維持"/>

【提案型市民主役事業実施】

年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名	
市民主役事業にかかる額(単位千円):	
来年度 事業名	
市民主役事業にかかる額(単位千円):	

今年度 事業名	道路消雪事業	事業コード 882
来年度 事業名	道路消雪事業	

総合戦略 体系	447	安心で快適に暮らせるまちの創 造	環境にやさしい魅力的なまち	道路・河川・公園の保全
------------	-----	---------------------	---------------	-------------

PLAN (計画)	部署名	土木課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	冬期間の、通勤通学路の安全確保および円滑な道路交通を確保する。				
	概要	市道において消雪施設の整備を行う。				
	コロナ対応 の取組	特になし				
	法令 根拠		実施 形態	現在	民間等委託(一部)	
			内容	設計業務の一部委託および消雪工事を民間業者に発注している。		

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
※設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
道路消雪実施路線数	路線	目標値					
		実績値					
計算 根拠		達成率					
		実数値					

■ 通常期の指標

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
※設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
道路消雪実施路線数	路線	目標値	1	1	1	1	1
		実績値	3	6	7		
計算 根拠		達成率	300	600	700		
		実数値					

ランク	A	A	A
-----	---	---	---

事業要員	正規職員	0.75
	臨時・嘱託	
	※所要時間	0

ランク B、Cの 理由	
-------------------	--

DO
(実施)

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
予算額	36,978	92,706	184,925	275,000
決算額	36,978	92,706	184,925	

タイプ	会計	一般会計
	事業タイ	交付金事業
	経費区分	普通建設事業費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)
1	8	2	3	203	社会資本整備総合交付金事業費	446,500	40,000
2	8	2	3	754	社会資本整備総合交付金事業費(明許繰越分)	0	15,000
3	8	2	3	202	地域再生道路整備事業費	290,000	220,000
4							
5以降							
						合計	275,000

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1	道整備交付金	27,500
2	社会資本整備総合交付金	132,000
3		
4		
5以降		
合計		159,500

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい)	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし~5必ず実施すべき)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし~5十分にニーズあり)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ

①必要性 評価点数の合計 15 / 16

②事務改善 評価項目

今以上に、コスト削減させる余地はないか。 ○ ある ● ない	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う 人員削減させる余地はないか。 ○ ある ● ない	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を 確保する余地はないか。 ○ ある ● ない	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、成果を向上させる余地はないか。 ○ ある ● ない	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない

②事務改善 評価点数の合計 16 / 20

ACTION

今年度	方向性⇒ 維持
取組内容	国土強靱化の対策として消雪施設の整備を実施する。 ・鯖江駅北線 ・北鯖江線 ・北鯖江定次線 ・本町7号線 ・舟津幹線
前年度の実績	国土強靱化の対策として消雪施設の整備を7路線実施した。
来年度へ向けて	前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題 特になし
	実績と課題を踏まえた来年度の変更点 特になし
方向性⇒	統合

【提案型市民役事業実施】

年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	
来年度 事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	

今年度 事業名	幹線道路整備事業	事業コード 910
来年度 事業名	幹線道路整備事業	

総合戦略 体系	447	安心で快適に暮らせるまちの創 造	環境にやさしい魅力的なまち	道路・河川・公園の保全
------------	-----	---------------------	---------------	-------------

PLAN (計画)	部署名	土木課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	老朽化の著しい幹線道路(都市計画道路)の改修を行い、安全で快適な通行を確保する。				
	概要	幹線道路の舗装改良や歩道の段差解消の工事を行う。				
	コロナ対応 の取組	特になし				
法令 根拠		実施 形態	現在	民間等委託(一部)		
			内容	設計業務の一部委託		

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
※設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
道路改良路線数	路線	目標値					
		実績値					
計算 根拠		達成率					
		実数値					

■ 通常期の指標

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
※設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
道路改良路線数	路線	目標値	1	1	1	3	3
		実績値	3	3	3		
計算 根拠		達成率	300	300	300		
		実数値					

ランク	A	A	A
-----	---	---	---

事業要員	正規職員	0.2
	臨時・嘱託	
	※所要時間	0

ランク B、Cの 理由	
-------------------	--

DO
(実施)

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
予算額	39,291	34,745	54,165	70,000
決算額	39,291	34,745	54,165	

タイプ	会計	一般会計
	事業タイ	交付金事業
	経費区分	普通建設事業費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)
1	8	2	3	203	社会資本整備総合交付金事業費	446,500	60,000
2	8	2	3	754	社会資本整備総合交付金事業費(明許繰越分)	0	10,000
3							
4							
5以降							
						合計	70,000

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1	社会資本整備総合交付金	35,000
2		
3		
4		
5以降		
合計		35,000

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい)	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし~5必ず実施すべき)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし~5十分にニーズあり)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ

①必要性 評価点数の合計 15 / 16

②事務改善 評価項目

効率性	今以上に、コスト削減させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
効率性	今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う 人員削減させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
有効性	今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を 確保する余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
有効性	今以上に、成果を向上させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない

②事務改善 評価点数の合計 16 / 20

ACTION

今年度	方向性⇒ 維持
取組内容	国土強靱化の対策として幹線道路の道路改良工事を行う ・染南線 ・長泉寺山トンネル線 ・鱈江河和田線 ・鱈江駅北線
前年度の実績	国土強靱化の対策として幹線道路3路線の道路改良工事を実施した。
来年度へ向けて	前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題 特になし
	実績と課題を踏まえた来年度の変更点 特になし
方向性⇒	統合

【提案型市民役事業実施】					
年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	
来年度 事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	

今年度事業名	松くい虫被害総合対策事業	事業コード 1063
来年度事業名	松くい虫被害総合対策事業	

総合戦略体系	154	魅力ある雇用の創出	楽しくてもうかる農業経営の確立	農業基盤の整備促進
--------	-----	-----------	-----------------	-----------

PLAN(計画)	部署名	土木課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	松くい虫被害対策を計画的かつ総合的に実施してその蔓延を防止することにより松林を保全する。				
	概要	被害調査(県:1/2、市:1/2)、高度公益(県:3/4、市:1/4)、地区保全(県:1/2、市:1/2)				
	コロナ対応の取組	特になし				
	法令根拠		実施形態	現在	民間等委託(全部)	
			内容	松くい虫の被害調査や伐倒駆除を森林組合に発注している。		

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
※設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
事業実施率	%	目標値					
		実績値					
計算根拠 駆除量(m) ¹ / 駆除予定量(m) ² ※春期に被害調査を行い、森林組合の報告値を記入		達成率					
		実数値					
事業実施集落数	集落	目標値					
		実績値					
計算根拠 実施集落数		達成率					
		実数値					

■ 通常期の指標

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
※設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
事業実施集落数	集落	目標値		1	1	1	1
		実績値		4	2		
計算根拠 実施集落数		達成率		400	100		
		実数値					
事業実施率	%	目標値	100				
		実績値	100				
計算根拠 駆除量(m) ¹ / 駆除予定量(m) ² ※春期に被害調査を行い、森林組合の報告値を記入		達成率	100				
		実数値	53/53				

ランク	A	A	A
-----	---	---	---

事業要員	正規職員	0.1
	臨時・嘱託	
	※所要時間	0

ランク B、Cの理由	
---------------	--

DO(実施)

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
予算額	1,160	1,160	1,025	868
決算額	1,052	1,023	860	

会計	一般会計
事業タイプ	補助(県)事業
経費区分	物件費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)
1	6	2	1	601	森林病虫害対策事業費	868	868
2							
3							
4							
5以降							
						合計	868

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1	森林病虫害対策事業費補助金	451
2		
3		
4		
5以降		
合計		451

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい)	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし~5必ず実施すべき)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし~5十分にニーズあり)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
①必要性 評価点数の合計	14	/16

②事務改善 評価項目

今以上に、コスト削減させる余地はないか。 効率性	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う 人員削減させる余地はないか。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を 確保する余地はないか。 有効性	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、成果を向上させる余地はないか。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
②事務改善 評価点数の合計	16	/20

ACTION

今年度	方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	特に松くい虫の被害の大きい河和田地区(尾花町)を中心に、病虫害の拡散を防止するため、松くい虫被害調査、伐倒駆除等について継続的に実施する。
前年度の実績	尾花町の山林において伐倒駆除35m3を行った。
前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題	特になし
実績と課題を踏まえた来年度の変更点	特になし
来年度へ向けて	
方向性⇒	<input type="text" value="維持"/>

【提案型市民主役事業実施】

年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名	
市民主役事業にかかる額(単位千円):	
来年度 事業名	
市民主役事業にかかる額(単位千円):	

今年度事業名	作業路開設調査事業補助金	事業コード 1131
来年度事業名	作業路開設調査事業補助金	

総合戦略体系	154	魅力ある雇用の創出	楽しくもうかる農業経営の確立	農業基盤の整備促進
--------	-----	-----------	----------------	-----------

PLAN(計画)	部署名	土木課	開始年度	1997	終了年度	9999
	目的	森林整備の促進を図るため作業路調査を行い森林の健全育成に努める。				
	概要	南越森林組合が作業路を開設する前に実施する地籍調査・現地調査(調査に伴う伐開)・測量に対し補助金を交付する。(負担割合:市1/2以内)				
	コロナ対応の取組	特になし				
法令根拠		実施形態	現在	補助金等交付		
			内容	南越森林組合に補助金等を交付して、適切な森林整備を図っている。		

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
※設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
事業実施率	%	目標値					
		実績値					
計算根拠	作業路調査延長/作業路調査予定延長	達成率					
		実数値					
作業路調査延長	m	目標値					
		実績値					
計算根拠	作業路調査延長	達成率					
		実数値					

■ 通常期の指標

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
※設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
事業実施率	%	目標値	100				
		実績値	102.7				
計算根拠	作業路調査延長/作業路調査予定延長	達成率	100				
		実数値	7192/7000				
作業路調査延長	m	目標値		6,000	4,000	2,000	1,000
		実績値		2,196	1,060		
計算根拠	作業路調査延長	達成率		36.6	26.5		
		実数値					

ランク A C C

事業要員	正規職員	0.1
	臨時・嘱託	
	※所要時間	0

ランクB、Cの理由	南越森林組合が行う作業路調査への補助金であるが、調査段階で作業路設置に反対する土地所有者が判明し、調査ルートの変更を余儀なくされた。L=2,000m→1,060m
-----------	---

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
予算額	3,150	2,700	900	900
決算額	3,150	1,712	477	

会計	一般会計
事業タイプ	単独事業
経費区分	補助費等

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)
1	6	2	1	605	森林組合補助金	2,185	900
2							
3							
4							
5以降							
						合計	900

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい)	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし~5必ず実施すべき)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし~5十分にニーズあり)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
①必要性 評価点数の合計	13	/16

②事務改善 評価項目

今以上に、コスト削減させる余地はないか。 効率性	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う 人員削減させる余地はないか。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を 確保する余地はないか。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、成果を向上させる余地はないか。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
②事務改善 評価点数の合計	16	/20

ACTION

今年度	方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	森林の健全育成管理を図るため、除間伐、枝打ち、造林等、森林整備のための作業路開設調査費に対し補助する。
前年度の実績	南越森林組合が行った作業道の開設のための調査、測量に対して補助を行った。 L=1,060m
来年度へ向けて	前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題 作業道開設計画に地権者も総論では賛成しているものの、いざ現地で立ち合いを行うと木の除伐に関して反対されるケースが多い。
	実績と課題を踏まえた来年度の変更点 作業道の計画について、事前に地権者立ち合いのもと線形を決定する必要がある。
	方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>

【提案型市民主役事業実施】

年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名	
	市民主役事業にかかる額(単位千円):
来年度 事業名	
	市民主役事業にかかる額(単位千円):

今年度 事業名	間伐材等有効利用促進事業補助金	事業コード 1133
来年度 事業名	間伐材等有効利用促進事業補助金	

総合戦略 体系	154	魅力ある雇用の創出	楽しくもうかる農業経営の確立	農業基盤の整備促進
------------	-----	-----------	----------------	-----------

PLAN (計画)	部署名	土木課	開始年度	1996	終了年度	9999
	目的	間伐材の搬出・運搬に係る経費を助成することにより、森林整備の推進、間伐材の利活用の促進を図るとともに、森林所有者の森林管理意欲の喚起および森林の持つ多様な機能の高度発揮に資する。				
	概要	間伐材利用搬出促進事業の事業実施主体である南越森林組合に、間伐材の搬出・運搬に対し補助金を交付する。(搬出した間伐材の材積に対して補助する。) 鯖江市1,700円/m ³ <参考 補助:県1,700円/m ³ >				
	コロナ対応 の取組	特になし				
法令 根拠		実施 形態	現在	補助金等交付		
			内容	南越森林組合に補助金等を交付して、適切な森林整備を図っている。		

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
※設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
事業実績(量)	m	目標値					
		実績値					
計算 根拠	間伐材搬出量	達成率					
		実数値					
事業実施率	%	目標値					
		実績値					
計算 根拠	間伐材搬出量(m ³)/間伐材搬出予定量(m ³)	達成率					
		実数値					

■ 通常期の指標

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
※設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
事業実績(量)	m	目標値		1,000	330	600	300
		実績値		970	332		
計算 根拠	間伐材搬出量	達成率		97	100		
		実数値					
事業実施率	%	目標値	100				
		実績値	100				
計算 根拠	間伐材搬出量(m ³)/間伐材搬出予定量(m ³)	達成率	100				
		実数値	330/330				

ランク	A	A	A
-----	---	---	---

事業 要員	正規職員	0.1
	臨時・嘱託	
	※所要時間	0

ランク B、Cの 理由	
-------------------	--

DO
(実施)

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
予算額	561	1,649	561	1,020
決算額	561	1,649	561	

会計	一般会計
事業タイプ	単独事業
経費区分	補助費等

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	6	2	1	605	森林組合補助金	2,185	1,020	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	1,020

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
		合計 0

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい)	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし~5必ず実施すべき)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし~5十分にニーズあり)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
①必要性 評価点数の合計	13	／16

②事務改善 評価項目

今以上に、コスト削減させる余地はないか。 効率性	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う 人員削減させる余地はないか。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を 確保する余地はないか。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、成果を向上させる余地はないか。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
②事務改善 評価点数の合計	16	／20

ACTION

今年度	方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	間伐材の利活用の促進を図るため、南越森林組合が集団的に行う間伐材搬出費用に対し補助する。
前年度の実績	間伐材332m3の搬出を行った。
前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題	特になし
実績と課題を踏まえた来年度の変更点	特になし
方向性⇒	<input type="text" value="維持"/>

【提案型市民役事業実施】

年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名	
市民主役事業にかかる額(単位千円):	
来年度 事業名	
市民主役事業にかかる額(単位千円):	

今年度事業名	土地改良協会運営補助事業	事業コード 1153
来年度事業名	土地改良協会運営補助事業	

総合戦略体系	154	魅力ある雇用の創出	楽しくもがる農業経営の確立	農業基盤の整備促進
--------	-----	-----------	---------------	-----------

PLAN (計画)	部署名	土木課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	土地改良協会へ補助金を出し指導することにより、土地改良区相互を連携させ、土地改良事業等を円滑に推進できる組織体制を維持する。				
	概要	土地改良協会に対し、運営活動の補助を行う。				
	コロナ対応の取組	(今年度) 予定していた各土地改良区を対象とした視察研修を中止とした。(来年度) R2と同様な社会情勢であれば視察研修を中止する。				
	法令根拠		実施形態	現在	補助金等交付	
			内容	土地改良協会へ補助金を交付。		

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
※設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
補助土地改良区数	土地改良区	目標値				11	11
		実績値					
計算根拠	補助土地改良区数	達成率					
		実数値					

■ 通常期の指標

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
※設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
補助土地改良区数	土地改良区	目標値	11	11	11		
		実績値	11	11	11		
計算根拠	補助土地改良区数	達成率	100	100	100		
		実数値					

ランク	A	A	A
-----	---	---	---

事業要員	正規職員	0.01
	臨時・嘱託	
	※所要時間	0

ランク B、C の理由	
-------------	--

DO
(実施)

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
予算額	200	200	200	200
決算額	200	200	200	

タイプ	会計	一般会計
	事業タイプ	単独事業
	経費区分	補助費等

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	6	1	6	606	土地改良協会等補助金	2,000	200	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	200

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
		合計
		0

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい)	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし~5必ず実施すべき)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし~5十分にニーズあり)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input checked="" type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ

①必要性 評価点数の合計 12 / 16

②事務改善 評価項目

効率性	今以上に、コスト削減させる余地はないか。 <input checked="" type="radio"/> ある <input type="radio"/> ない
有効性	今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う 人員削減させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
有効性	今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を 確保する余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
有効性	今以上に、成果を向上させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない

②事務改善 評価点数の合計 13 / 20

ACTION

今年度	方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	土地改良区相互の連携、協力、また土地改良事業の円滑な推進が図れるよう組織体制を維持するために土地改良協会に対し、運営費に対し補助する。 ・鯖江市管内の11土地改良区
来年度の実績	なし
前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題	特になし
実績と課題を踏まえた来年度の変更点	特になし
方向性⇒	<input type="text" value="維持"/>

【提案型市民役事業実施】

年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名	
市民主役事業にかかる額(単位千円):	
来年 事業名	
市民主役事業にかかる額(単位千円):	

今年度事業名	土地改良区合同事務所運営補助事業	事業コード 1154
来年度事業名	土地改良区合同事務所運営補助事業	

総合戦略体系	151	魅力ある雇用の創出	楽しくもわかる農業経営の確立	農業の担い手づくり
--------	-----	-----------	----------------	-----------

PLAN(計画)	部署名	土木課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	事務の効率化・低コスト化を図るため、土地改良区を連携させ土地改良区合同事務所へ補助金を出すことにより、土地改良事業等が円滑に推進できる組織にする。				
	概要	土地改良区合同事務所に対し、運営事業の補助を行う。				
	コロナ対応の取組					
	法令根拠		実施形態	現在	民間等委託(全部)	
			内容	事務の効率化・低コスト化を図るため、土地改良区を連携させ土地改良区合同事務所へ補助金を出すことにより、土地改良事業等が円滑に推進できる組織にするため、運営事業		

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
※設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
合同事務所利用土地改良区数	土地改良区	目標値					
		実績値					
計算根拠 土地改良区数		達成率					
		実数値					

■ 通常期の指標

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
※設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
合同事務所利用土地改良区数	土地改良区	目標値	10	10	10	10	10
		実績値	10	10	10		
計算根拠 土地改良区数		達成率	100	100	100		
		実数値					

ランク	A	A	A
-----	---	---	---

事業要員	正規職員	0.01
	臨時・嘱託	
	※所要時間	0

ランクB、Cの理由	
-----------	--

DO(実施)

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
予算額	1,800	1,800	1,800	1,800
決算額	1,800	1,800	1,800	

会計	一般会計
事業タイプ	単独事業
経費区分	補助費等

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	6	1	6	606	土地改良協会等補助金	2,000	1,800	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	1,800

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
		合計 0

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい)	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし~5必ず実施すべき)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし~5十分にニーズあり)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input checked="" type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ

①必要性 評価点数の合計 12 / 16

②事務改善 評価項目

効率性	今以上に、コスト削減させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
有効性	今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う 人員削減させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
有効性	今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を 確保する余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
有効性	今以上に、成果を向上させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない

②事務改善 評価点数の合計 16 / 20

ACTION

今年度	方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	鶴江土地改良合同事務所が行う土地改良区間の連携や事業の効率化・低コスト化、土地改良事業等の円滑化をより一層推進するため、運営費に対し補助する。
前年度の実績	土地改良合同事務所に対し土地改良事業等の円滑化をより一層推進するため、運営費に対して補助を行った。
前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題	特になし
実績と課題を踏まえた来年度の変更点	特になし
方向性⇒	<input type="text" value="維持"/>

【提案型市民役事業実施】					
年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	
来年度 事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	

今年度 事業名	林道維持管理事業	事業コード 1157
来年度 事業名	林道維持管理事業	

総合戦略 体系	153	魅力ある雇用の創出	楽しくもわかる農業経営の確立	農業、農村の多面的機能の維持、発揮
------------	-----	-----------	----------------	-------------------

PLAN (計画)	部署名	土木課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	林道の維持管理を行い、林業の生産の維持および経営の安定を図る。				
	概要	林道愛護組合等(上河内町・尾花町・沢町・椿坂・寺中町・上戸口町)に林道の維持管理の委託、砕石等原材料の支給を行う。				
	コロナ対応 の取組	特になし				
	法令 根拠		実施 形態	現在	民間等委託(一部)	
			内容	林道愛護組合等に林道の維持管理の委託、砕石等原材料の支給を行う。		

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
維持管理路線	路線	目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
事業実施距離	km	目標値					
		実績値					
計算 根拠	維持管理路線距離	達成率					
		実数値					
事業実施率	%	目標値					
		実績値					
計算 根拠	維持管理路線/維持管理予定路線	達成率					
		実数値					

■ 通常期の指標

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
維持管理路線	路線	目標値	35	35	35	35	35
		実績値	35	35	35		
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
事業実施距離	km	目標値		35	35	35	35
		実績値		35	35		
計算 根拠	維持管理路線距離	達成率		100	100		
		実数値					
事業実施率	%	目標値	100				
		実績値	100				
計算 根拠	維持管理路線/維持管理予定路線	達成率	100				
		実数値	35/35				

ランク	A	A	A
-----	---	---	---

事業 要員	正規職員	0.1
	臨時・嘱託	
	※所要時間	0

ランク B、Cの 理由	
-------------------	--

DO
(実施)

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
予算額	670	720	720	720
決算額	670	670	720	

タイプ	会計	一般会計
	事業タイプ	単独事業
	経費区分	維持補修費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名		
					予算書額	うち事業額(千円)	
1	6	2	1	401	林道維持補修費	720	720
2							
3							
4							
5以降							
						合計	720

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい)	<input checked="" type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4	<input type="radio"/> 5
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし~5必ず実施すべき)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input checked="" type="radio"/> 4	<input type="radio"/> 5
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし~5十分にニーズあり)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4	<input checked="" type="radio"/> 5
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input checked="" type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4	<input type="radio"/> 5
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input checked="" type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4	<input type="radio"/> 5
①必要性 評価点数の合計	14 / 16				

②事務改善 評価項目

今以上に、コスト削減させる余地はないか。 効率性	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う 人員削減させる余地はないか。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を 確保する余地はないか。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、成果を向上させる余地はないか。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
②事務改善 評価点数の合計	16 / 20	

ACTION

今年度	方向性⇒	維持
	取組内容	林業の生産の維持および経営の安定を図るため、林道愛護組合等(上河内町・尾花町・沢町・椿坂、寺中町・上戸口町)に林道の維持管理の委託、砕石等原材料の支給を行う。
前年度の実績	前年度の実績	林道愛護団体(6町内)へ林道の維持管理の委託および砕石等原材料の支給を行った。
	前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題	特になし
実績と課題を踏まえた来年度の変更点	実績と課題を踏まえた来年度の変更点	特になし
	方向性⇒	維持

【提案型市民主役事業実施】

年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名	
市民主役事業にかかる額(単位千円):	
来年度 事業名	
市民主役事業にかかる額(単位千円):	

今年度事業名	道路河川環境美化(里親制度)事業	事業コード 2501
来年度事業名	道路河川環境美化(里親制度)事業	

総合戦略体系	446	安心して快適に暮らせるまちの創造	環境にやさしい魅力的なまち	美化活動の推進
--------	-----	------------------	---------------	---------

PLAN(計画)	部署名	土木課	開始年度	2008	終了年度	9999
	目的	市民の身近な公共物である道路の維持管理は、市の施策だけでは充分に行き届かず、雑草やごみなどにより道路環境の悪化につながることもあるため、近隣に居住する市民団体等と協働しながら道路の環境美化および適正な維持管理を実施する。				
	概要	里親(区長、集落の団体等)と市とが合意書を交わし、道路を管理してもらう制度で道路環境の美化を図る。 【里親の役割】①空缶、吸殻等の散乱ごみの回収 ②植樹木の除草・水やり ③情報提供(道路の破損等) ④花苗の植栽等 【市の役割】①市民総合賠償保険の加入 ②里親名を記した表示板の設置 ③花苗・肥料購入費等の一部助成				
	コロナ対応の取組	特になし				
法令根拠		実施形態	現在	補助金等交付		
			内	花苗や種子、肥料、除草剤、草刈機油、鎌、移植ごて、ゴミ袋、軍手、お茶等の購入費用について5万円を限度として報償費を支給する。		

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標
 コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
広報誌等による周知回数	回	目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
新規里親登録の申出に対する養子縁組数	件	目標値					
		実績値					
計算根拠 新規里親登録申出数		達成率					
		実数値					
新規里親登録の申出に対する養子縁組の達成率	%	目標値					
		実績値					
計算根拠		達成率					
		実数値					

■ 通常期の指標							
活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
広報誌等による周知回数	回	目標値	2	2	2	2	2
		実績値	2	2	2		
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
新規里親登録の申出に対する養子縁組数	件	目標値		1	2	1	1
		実績値		0	1		
計算根拠 新規里親登録申出数		達成率		0	50		
		実数値					
新規里親登録の申出に対する養子縁組の達成率	%	目標値	100				
		実績値	100				
計算根拠		達成率	100				
		実数値	1/1				

事業要員	正規職員	0.1	ランク B、Cの理由	熱意がある地域は、既に登録しており、未活用地域の新規登録には、時間がかかるため
	臨時・嘱託	0		
	※所要時間	0		

ランク	A	C	C
-----	---	---	---

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
事業費 予算額	905	900	930	930
決算額	905	727	707	

会計	一般会計
事業タイプ	単独事業
経費区分	物件費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)
1	8	1	1	201	土木管理事務諸経費	4,132	930
2							
3							
4							
5以降							
						合計	930

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい)	<input checked="" type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4	<input type="radio"/> 5
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし~5必ず実施すべき)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input checked="" type="radio"/> 4	<input type="radio"/> 5
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし~5十分にニーズあり)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input checked="" type="radio"/> 4	<input type="radio"/> 5
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input checked="" type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4	<input type="radio"/> 5
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input checked="" type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4	<input type="radio"/> 5
①必要性 評価点数の合計	13 / 16				

②事務改善 評価項目

今以上に、コスト削減させる余地はないか。 効率性	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う 人員削減させる余地はないか。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を 確保する余地はないか。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、成果を向上させる余地はないか。 有効性	<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない
②事務改善 評価点数の合計	13 / 20	

ACTION

今年度 取組内容	方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
	市民に対する事業の目的および意義の普及啓発活動を推進し、里親となる地域団体の数の増加を図る。併せて、養子縁組した団体の積極的な活動を促し、道路・河川の美化に努める。
来年度へ向けて 前年度の実績	複数の問い合わせがあり、1団体を養子縁組を行った
	前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題 地域ごとに住民主体の道路、河川の美化活動に対する熱意に差があり、未活用の地域がある 市民まちづくり課にも同様の事業があり、事業の重複がないようにする
実績と課題を踏まえた来年度の変更点	制度未活用の地域に継続して制度をPRし、道路、河川の美化活動の推進に努める 道路・河川の管理区域で区分けし重複がないよう、相互チェックを行う
	方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>

【提案型市民主役事業実施】

年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	可能	可能	可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名	
市民主役事業にかかる額(単位千円):	
来年度 事業名	
市民主役事業にかかる額(単位千円):	

今年度 事業名	美しい森林景観再生事業	事業コード 2562
来年度 事業名	美しい森林景観再生事業	

総合戦略 体系	153	魅力ある雇用の創出	楽しくもうかる農業経営の確立	農業、農村の多面的機能の維持、発揮
------------	-----	-----------	----------------	-------------------

PLAN (計画)	部署名	土木課	開始年度	2008	終了年度	9999
	目的	自然災害等により荒廃が見られる山ぎわの森林の機能回復を図るため、花木などの広葉樹等を植栽し、美しい森林景観の再生を図る。				
	概要	自然災害や森林病虫害等により機能が低下している森林の機能回復を図るため、広葉樹等の植栽を行い、美しい森林景観を再生する。 <財源内訳:県90%、市10%>				
	コロナ対応 の取組	特になし				
法令 根拠		実施 形態	現在	民間等委託(一部)		
			内容	花木などの広葉樹等の植栽を民間業者に発注している。		

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
美しい森林景観地区	地区	目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
事業箇所数	箇所	目標値					
		実績値					
計算 根拠	実施箇所数	達成率					
		実数値					

■ 通常期の指標

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
美しい森林景観地区	地区	目標値	2	2	2	2	2
		実績値	3	2	2		
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
事業箇所数	箇所	目標値	2	2	2	2	2
		実績値	3	2	2		
計算 根拠	実施箇所数	達成率	150	100	100		
		実数値					

ランク	A	A	A
-----	---	---	---

事業要員	正規職員	0.1
	臨時・嘱託	
	※所要時間	0

ランク B、Cの 理由	
-------------------	--

DO
(実施)

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
予算額	3,723	2,000	3,000	1,500
決算額	3,723	1,524	3,000	

タイプ	会計	一般会計
	事業タイプ	補助(県)事業
	経費区分	普通建設事業費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	6	2	1	505	美しい森林景観再生事業費	1,500	1,500	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	1,500

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1	美しい森林景観再生事業費補助金	1,350
2		
3		
4		
5以降		
		合計 1,350

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい)	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし~5必ず実施すべき)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし~5十分にニーズあり)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ

①必要性 評価点数の合計 14 / 16

②事務改善 評価項目

効率性	今以上に、コスト削減させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
有効性	今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う 人員削減させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
有効性	今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を 確保する余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
有効性	今以上に、成果を向上させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない

②事務改善 評価点数の合計 16 / 20

ACTION

今年度	方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	森林における山際景観を再生するため、また鳥獣害対策として、雑木除去および花木の植樹を行う。 ・乙坂今北、大谷
前年度の実績	森林における山際景観の再生を図るため、乙坂今北町および大谷地区において雑木除去、花木の植樹を行った。
来年度へ向けて	前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題 特になし
	実績と課題を踏まえた来年度の変更点 特になし
	方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>

【提案型市民役事業実施】					
年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	
来年度 事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	

今年度事業名	橋梁長寿命化修繕事業	事業コード 2609
来年度事業名	橋梁長寿命化修繕事業	

総合戦略体系	436	安心で快適に暮らせるまちの創造	強靱で安全・安心なまち	公共インフラの長寿命化
--------	-----	-----------------	-------------	-------------

PLAN(計画)	部署名	土木課	開始年度	2009	終了年度	9999
	目的	橋長2m以上の橋梁について調査を行い、安心して通行できる道路橋梁の長寿命化を図る。				
	概要	定期点検調査および詳細調査を実施し、学識経験者の意見を参考に橋梁の長寿命化計画を策定し、計画に基づき橋梁の修繕を進める。				
	コロナ対応の取組	特になし				
法令根拠		実施形態	現在	民間等委託(一部)		
			内容	橋梁の詳細調査・設計業務および工事を民間委託により実施する。		

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
※設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
修繕対応率	%	目標値					
		実績値					
計算根拠	修繕箇所数/修繕必要箇所数	達成率					
		実数値					
修繕対応箇所数	箇所	目標値					
		実績値					
計算根拠	修繕箇所数	達成率					
		実数値					

■ 通常期の指標

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
※設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
修繕対応率	%	目標値	100				
		実績値	100				
計算根拠	修繕箇所数/修繕必要箇所数	達成率	100				
		実数値	4/4				
修繕対応箇所数	箇所	目標値		3	3	3	3
		実績値		3	6		
計算根拠	修繕箇所数	達成率		100	200		
		実数値					

ランク	A	A	A
-----	---	---	---

事業要員	正規職員	0.2
	臨時・嘱託	
	※所要時間	0

ランクB、Cの理由	
-----------	--

DO(実施)

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
予算額	22,049	15,790	32,240	35,000
決算額	22,049	15,790	32,240	

会計	一般会計
事業タイプ	補助(国)事業
経費区分	普通建設事業費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)
1	8	2	3	203	社会資本整備総合交付金事業費	446,500	35,000
2							
3							
4							
5以降							
						合計	35,000

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1	社会資本整備総合交付金	19,250
2		
3		
4		
5以降		
合計		19,250

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい)	<input checked="" type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4	<input type="radio"/> 5
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし~5必ず実施すべき)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4	<input checked="" type="radio"/> 5
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし~5十分にニーズあり)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4	<input checked="" type="radio"/> 5
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input checked="" type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4	<input type="radio"/> 5
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input checked="" type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4	<input type="radio"/> 5

①必要性 評価点数の合計 15 / 16

②事務改善 評価項目

今以上に、コスト削減させる余地はないか。 効率性	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う 人員削減させる余地はないか。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を 確保する余地はないか。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、成果を向上させる余地はないか。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない

②事務改善 評価点数の合計 16 / 20

ACTION

今年度	方向性⇒ 維持
取組内容	国土強靱化の対策として橋梁の修繕工事を実施する。 ・出口橋 ・小門橋 ・水落6号橋 ・溜池橋
前年度の実績	国土強靱化の対策として橋梁6橋について修繕工事を実施した。
前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題	特になし
実績と課題を踏まえた来年度の変更点	特になし
方向性⇒	維持

【提案型市民役事業実施】

年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年度 事業名	
市民主役事業にかかる額(単位千円):	
来年度 事業名	
市民主役事業にかかる額(単位千円):	

今年度事業名	多面的機能支払交付金事業	事業コード 2907
来年度事業名	多面的機能支払交付金事業	

総合戦略体系	153	魅力ある雇用の創出	楽しくてもうかる農業経営の確立	農業、農村の多面的機能の維持、発揮
--------	-----	-----------	-----------------	-------------------

PLAN(計画)	部署名	土木課	開始年度	2011	終了年度	9999
	目的	地域の共同活動により機能維持してきた農業用施設の日常的な保全管理活動および長寿命化のための活動、高度な保全活動を支援し、安定した食料供給に貢献する。				
	概要	農地維持支払: 日常的な保全管理活動 田30千円/ha 畑20千円/ha (国:50%、県:25%、市:25%) 資源向上支払(共同活動): 農地、農業用施設の補修、修繕などの活動 田15千円/ha 畑9千円/ha (国:50%、県:25%、市:25%) 資源向上支払(長寿命化): 長寿命化のための活動 田44千円/ha 畑20千円/ha (国:50%、県:25%、市:25%) 推進交付金: 事業の円滑な推進に必要な経費(国:100%)				
	コロナ対応の取組	特になし				
法令根拠		実施形態	現在	補助金等交付		
			内容	取組活動組織からの申請に基づき、国の実施要綱に照らし適正であれば交付する。		

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組活動組織(集落)数を増加させるための説明 回数	回	目標値					
		実績値					
広域活動組織に加入していない3集落に対する加入推進のための説明	集落数	目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
活動集落数	集落数	目標値					
		実績値					
計算根拠	活動集落数/農振農用地を有する農村集落数	達成率					
		実数値					

■ 通常期の指標

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組活動組織(集落)数を増加させるための説明 回数	回	目標値	2				
		実績値	0				
広域活動組織に加入していない3集落に対する加入推進のための説明	集落数	目標値		3	3	3	3
		実績値		3			
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
活動集落数	集落数	目標値	74	74	74	74	74
		実績値	74	74	74		
計算根拠	活動集落数/農振農用地を有する農村集落数	達成率	100	100	100		
		実数値					

ランク	A	A	A
-----	---	---	---

事業要員	正規職員	0.5
	臨時・嘱託	1
	※所要時間	0

ランク B、Cの理由	
---------------	--

DO(実施)

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
予算額	154,757	156,975	156,741	165,836
決算額	151,962	144,902	143,317	

会計	一般会計
事業タイプ	補助(県)事業
経費区分	補助費等

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)
1	6	1	6	205	多面的機能支払交付金事業費	168,036	165,836
2							
3							
4							
5以降							
						合計	165,836

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1	多面的機能発揮促進事業費補助金	123,712
2		
3		
4		
5以降		
合計		123,712

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい)	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし~5必ず実施すべき)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし~5十分にニーズあり)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ

①必要性 評価点数の合計 15 / 16

②事務改善 評価項目

効率性	今以上に、コスト削減させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
効率性	今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う 人員削減させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
有効性	今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を 確保する余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
有効性	今以上に、成果を向上させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない

②事務改善 評価点数の合計 16 / 20

ACTION

今年度 方向性⇒ 維持

取組内容 「農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律」に基づき、農地維持支払、資源向上支払(共同活動)、資源向上支払(長寿命化)を実施する、広域を含む7組織に対し補助する。

来年度へ向けて 前年度の実績 農地が有する多面的機能発揮のために活動する広域を含む7組織に対し補助を行った。

前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題 特になし

実績と課題を踏まえた来年度の変更点 特になし

方向性⇒ 維持

【提案型市民役事業実施】					
年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	
来年 事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	

今年度 事業名	通学路防犯灯整備事業	事業コード 3059
来年度 事業名	通学路防犯灯整備事業	

総合戦略 体系	431	安心で快適に暮らせるまちの創 造	強靱で安全・安心なまち	防災・防犯対策の推進
------------	-----	---------------------	-------------	------------

PLAN (計画)	部署名	土木課	開始年度	2012	終了年度	9999
	目的	農用地内など家屋が途切れた夜間に暗く危険な通学路に、LED防犯灯を設置し通学生の安全確保を図る。				
	概要	農用地内など電気料の負担問題等により、防犯灯が設置されておらず夜間危険な通学路において、交通事故の防止や安全で円滑な通行の確保のために、交差点など必要な箇所LED防犯灯を設置する。				
	コロナ対応 の取組	特になし				
法令 根拠		実施 形態	現在	民間等委託(一部)		
			内容	工事は業者に発注する。		

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標								
指標名		単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
※設定困難			目標値					
			実績値					
成果指標								
指標名		単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
実施箇所/必要箇所		%	目標値					
			実績値					
計算 根拠	実施箇所数		達成率					
			実数値					
実施箇所数		箇所	目標値					
			実績値					
計算 根拠	実施箇所数		達成率					
			実数値					

■ 通常期の指標

活動指標								
指標名		単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
※設定困難			目標値					
			実績値					
成果指標								
指標名		単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
実施箇所/必要箇所		%	目標値	100				
			実績値	100				
計算 根拠	実施箇所数		達成率	100				
			実数値					
実施箇所数		箇所	目標値		1	1	1	1
			実績値		-	1		
計算 根拠	実施箇所数		達成率		-	100		
			実数値		-			

ランク	A	-	A
-----	---	---	---

事業 要員	正規職員	
	臨時・嘱託	
	※所要時間	20

ランク B、Cの 理由	
-------------------	--

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
予算額	6,052	500	1,265	500
決算額	6,052	0	1,265	

会計	一般会計
事業タイプ	単独事業
経費区分	物件費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)
1	8	2	2	202	道路維持補修費	82,750	500
2							
3							
4							
5以降							
						合計	500

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい)	<input checked="" type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4	<input type="radio"/> 5
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし~5必ず実施すべき)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input checked="" type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4	<input type="radio"/> 5
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし~5十分にニーズあり)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input checked="" type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4	<input type="radio"/> 5
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input checked="" type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4	<input type="radio"/> 5
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input checked="" type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4	<input type="radio"/> 5

①必要性 評価点数の合計 10 / 16

②事務改善 評価項目

今以上に、コスト削減させる余地はないか。 効率性	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う 人員削減させる余地はないか。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を 確保する余地はないか。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、成果を向上させる余地はないか。 有効性	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない

②事務改善 評価点数の合計 16 / 20

ACTION

今年度	方向性⇒ 維持
取組内容	地元からの要望をもとに、防犯灯を設置し、通学路の安全を確保する。
前年度の実績	地元からの要望により1箇所について防犯灯を設置した。
前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題	特になし
実績と課題を踏まえた来年度の変更点	特になし
方向性⇒	維持

【提案型市民主役事業実施】

年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名	
	市民主役事業にかかる額(単位千円):
来年度 事業名	
	市民主役事業にかかる額(単位千円):

今年度 事業名	農業水利施設保全事業	事業コード 3122
来年度 事業名	農業水利施設保全事業	

総合戦略 体系	153	魅力ある雇用の創出	楽しくもうかる農業経営の確立	農業、農村の多面的機能の維持、発揮
------------	-----	-----------	----------------	-------------------

PLAN (計画)	部署名	土木課	開始年度	2013	終了年度	9999
	目的	農業の基盤となる、農地、農業用施設等の保全管理と農村環境の向上および農業生産基盤強化を図る。				
	概要	農振農用地除外地における農業用施設の保全管理と、老朽化した農業用施設の補修等長寿命化等の活動に対し支援する。 2,200円/反				
	コロナ対応 の取組	特になし				
	法令 根拠		実施 形態	現在	補助金等交付	
			内容	鯖江市農地水協議会を通じて各活動団体に対して交付する。		

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
啓蒙普及、活動体制強化のための説明会の開催	回	目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
活動組織数	団体	目標値					
		実績値					
計算 根拠		達成率					
		実数値					

■ 通常期の指標

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
啓蒙普及、活動体制強化のための説明会の開催	回	目標値	2	2	2	1	1
		実績値	2	2	2		
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
活動組織数	団体	目標値	7	8	8	8	8
		実績値	8	8	8		
計算 根拠		達成率	114.3	100	100		
		実数値					

ランク	A	A	A
-----	---	---	---

事業要員	正規職員	0.1
	臨時・嘱託	
	※所要時間	0

ランク B、Cの 理由	
-------------------	--

DO
(実施)

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
予算額	2,200	2,200	2,200	2,200
決算額	1,984	1,968	1,934	

タイプ	会計	一般会計
	事業タイプ	単独事業
	経費区分	補助費等

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	6	1	6	205	多面的機能支払交付金事業費	168,036	2,200	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	2,200

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
		合計 0

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい)	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし~5必ず実施すべき)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし~5十分にニーズあり)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ

①必要性 評価点数の合計 14 / 16

②事務改善 評価項目

今以上に、コスト削減させる余地はないか。 ○ ある ● ない	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う 人員削減させる余地はないか。 ○ ある ● ない	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を 確保する余地はないか。 ○ ある ● ない	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、成果を向上させる余地はないか。 ○ ある ● ない	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない

②事務改善 評価点数の合計 16 / 20

ACTION

今年度	方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>	取組内容 国の多面的機能支払交付金対象外の農地における、地域共同活動(農地、農業用施設等の資源の日常的な保安全管理活動)に対し補助する。
来年度へ向けて	前年度の実績 国の多面的機能支払交付金の対象外の農地を保全するために活動する8組織に対し補助を行った。	前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題 特になし
	実績と課題を踏まえた来年度の変更点 特になし	
	方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>	

【提案型市民役事業実施】					
年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	
来年 事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	

今年度 事業名	松林再生モデル事業	事業コード 3123
来年度 事業名	松林再生モデル事業	

総合戦略 体系	153	魅力ある雇用の創出	楽しくもうかる農業経営の確立	農業、農村の多面的機能の維持、発揮
------------	-----	-----------	----------------	-------------------

PLAN (計画)	部署名	土木課	開始年度	2013	終了年度	9999
	目的	松くい虫被害等により、昔の風景であった松林が失われており、山林への意識が低下していることから、松林の再生を行い、副産物を活用し地域の活性化を行う。				
	概要	松くい虫被害等で荒廃している松林の手入れと対抗性松の植樹による再生を市民協働で実施する。				
	コロナ対応 の取組	特になし				
法令 根拠		実施 形態	現在	民間等委託(一部)		
			内容	松林再生のための森林管理を地元組織に委託する。		

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
松林再生等検討会の開催回数	回	目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
松林の再生面積	ha	目標値					
		実績値					
計算 根拠	間伐:1.0ha×2ヶ年 植栽:0.3ha×8ヶ年		達成率				
			実数値				

■ 通常期の指標

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
松林再生等検討会の開催回数	回	目標値	3	2	2	2	2
		実績値	3	2	2		
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
松林の再生面積	ha	目標値	2.9	2.9	2.9	2.9	2.9
		実績値	2.9	2.9	2.9		
計算 根拠	間伐:1.0ha×2ヶ年 植栽:0.3ha×8ヶ年		達成率	100	100	100	
			実数値				

ランク	A	A	A
-----	---	---	---

事業 要員	正規職員	0.1
	臨時・嘱託	
	※所要時間	0

ランク B、Cの 理由	
-------------------	--

DO
(実施)

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
予算額	200	200	200	150
決算額	200	200	200	

タイプ	会計	一般会計
	事業タイプ	単独事業
	経費区分	補助費等

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	6	2	1	603	森林保全事業費	2,750	150	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	150

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
		合計
		0

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい)	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし~5必ず実施すべき)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし~5十分にニーズあり)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ

①必要性 評価点数の合計 14 / 16

②事務改善 評価項目

今以上に、コスト削減させる余地はないか。 <input checked="" type="radio"/> ある <input type="radio"/> ない
効率性 今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う 人員削減させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
有効性 今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を 確保する余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、成果を向上させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない

②事務改善 評価点数の合計 13 / 20

ACTION

今年度	方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	松林の再生を目的として活動している、「石生谷松林再生委員会」が行う下草刈等の森林保全活動に対して補助する。
前年度の実績	石生谷松林再生委員会が行った下草刈りに対し補助を行った。
来年度へ向けて	前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題 特になし
	実績と課題を踏まえた来年度の変更点 特になし
	方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>

【提案型市民役事業実施】

年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	
来年度 事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	

今年度 事業名	地域ぐるみ除雪機械整備費補助金	事業コード 3129
来年度 事業名	地域ぐるみ除雪機械整備費補助金	

総合戦略 体系	447	安心で快適に暮らせるまちの創 造	環境にやさしい魅力的なまち	道路・河川・公園の保全
------------	-----	---------------------	---------------	-------------

PLAN (計画)	部署名	土木課	開始年度	2013	終了年度	9999
	目的	県や市が行う学校周辺の一部の通学路の歩道を除き、歩道や幅員の狭い道路は、地域住民が協力し地域ぐるみの除雪を行っているが、各公民館に1台ずつ配置している小型除雪車のみでは除雪機械が不足しており、また人力除雪では効率が悪く人員の確保も困難なため、除雪機械の不足は地域による除雪の普及促進の障害となっている。そこで、地域ぐるみで除雪を行う自治会等に対し除雪機械等の購入費を補助することにより、地域の除雪能力を強化し、雪に強く快適なまちづくりを推進する。				
	概要	補助対象者:歩道や市道、公共施設の除雪を行う自治会等 対象経費:除雪機械および除雪用付属品の購入費 <補助率> 手押し小型除雪機 … 対象経費の2/3以内(補助限度額140万円) ホイールローダ … 購入費全額(補助限度額600万円) ※ H30.6要綱改正				
	コロナ対応 の取組	特になし				
法令 根拠		実施 形態	現在	補助金等交付		
			内容	自治会での除雪機械等の購入費に対し補助金を交付する。		

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標								
指標名		単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
区長会への事業説明		回	目標値					
			実績値					
成果指標								
指標名		単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
除雪機械購入費に対する補助実施率		%	目標値					
			実績値					
計算 根拠			達成率					
除雪機械購入費に対する補助実施数		件	目標値					
			実績値					
計算 根拠	補助実施数			達成率				
				実績値				

■ 通常期の指標

活動指標								
指標名		単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
区長会への事業説明		回	目標値	1	1	2	2	1
			実績値	1	1	1		
成果指標								
指標名		単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
除雪機械購入費に対する補助実施率		%	目標値	100				
			実績値	100				
計算 根拠			達成率	100				
除雪機械購入費に対する補助実施数		件	目標値		3	1	1	1
			実績値		2	0		
計算 根拠	補助実施数			達成率	66.7	0		
				実績値				

ランク A C C

事業 要員	正規職員	0.1	ランク B、Cの 理由	地域ぐるみで実施する除雪への理解と熱意が乏しく、役所任せの意識を変えられない
	臨時・嘱託			
	※所要時間	0		

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
予算額	500	6,700	6,000	1,400
決算額	0	6,602	0	

会計	一般会計
事業タイプ	単独事業
経費区分	補助費等

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	8	2	2	203	道路除雪費	219,690	1,400	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	1,400

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1	集落活性化支援事業	700
2		
3		
4		
5以降		
		合計 700

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。
(評価1いいえ・2はい) いいえ はい

行政が実施すべき事業か。
(評価1必要なし〜5必ず実施すべき) 1 2 3 4 5

住民等のニーズはあるか。
(評価1ニーズなし〜5十分にニーズあり) 1 2 3 4 5

国・県または民間のサービスと競合している事業がある。
(評価1はい・2いいえ) はい いいえ

事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。
(評価1はい・2いいえ) はい いいえ

①必要性 評価点数の合計 **12 / 16**

②事務改善 評価項目

今以上に、コスト削減させる余地はないか。
効率性 ある ない

今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う
人員削減させる余地はないか。
有効性 ある ない

今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を
確保する余地はないか。
有効性 ある ない

今以上に、成果を向上させる余地はないか。
有効性 ある ない

②事務改善 評価点数の合計 **4 / 20**

ACTION

今年度 方向性⇒

取組内容
除雪協力業者の廃業や規模の縮小が進む中で、市道の交通確保及び市民生活の安定を図るため、地域ぐるみで実施する除雪活動をさらに推進する。
町内自治会に対する制度内容の周知・普及を一層進め、過大となっている業者除雪の軽減に努める。
(小型ロータリー除雪機1台)

前年度の実績
前年度実績なし

前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題
町内自治会ごとに除雪に対する意識の違いがみられ、地域ぐるみで実施する除雪への理解が得られていない町内自治会が多い
この補助制度を普及するため、実施地域の意見等を取り入れる必要がある。

実績と課題を踏まえた来年度の変更点
除雪業者の減少に対応するため、地域ぐるみの除雪への取り組みを拡大するよう、現補助制度の運用等の見直しを検討する。

来年度へ向けて 方向性⇒

【提案型市民役事業実施】

年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名

市民主役事業にかかる額(単位千円):

来年度 事業名

市民主役事業にかかる額(単位千円):

今年度 事業名	地域再生道路整備事業	事業コード 3130
来年度 事業名	地域再生道路整備事業	

総合戦略 体系	436	安心で快適に暮らせるまちの創 造	強靱で安全・安心なまち	公共インフラの長寿命化
------------	-----	---------------------	-------------	-------------

PLAN (計画)	部署名	土木課	開始年度	0	終了年度	2020
	目的	道整備交付金制度を活用しながら交通環境の整備を図るため、老朽化の著しい幹線道路の舗装改修や消雪工事を実施する。				
	概要	平井大倉2号線 他46事業				
	コロナ対応 の取組	特になし				
	法令 根拠		実施 形態	現在	民間等委託(一部)	
			内容	設計を民間に委託		

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
※設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
整備延長・箇所	m・箇所	目標値					
		実績値					
計算 根拠		達成率					
		実数値					

■ 通常期の指標

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
※設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
整備延長・箇所	m・箇所	目標値	2,000	1,000	1,000	1,000	500
		実績値	2,042	1,994	2,063		
計算 根拠		達成率	102.1	199.4	206.3		
		実数値					

ランク	A	A	A
-----	---	---	---

事業要員	正規職員	0.2
	臨時・嘱託	0.2
	※所要時間	0

ランク B、Cの 理由	
-------------------	--

DO
(実施)

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
予算額	97,742	131,538	125,012	240,000
決算額	97,742	131,538	125,012	

会計	一般会計
事業タイプ	補助(国)事業
経費区分	普通建設事業費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	8	2	3	202	地域再生道路整備事業費	290,000	240,000	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	240,000

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1	道整備交付金	120,000
2		
3		
4		
5以降		
合計		120,000

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい)	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし~5必ず実施すべき)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし~5十分にニーズあり)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ

①必要性 評価点数の合計 15 / 16

②事務改善 評価項目

今以上に、コスト削減させる余地はないか。 効率性	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う 人員削減させる余地はないか。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を 確保する余地はないか。 有効性	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、成果を向上させる余地はないか。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない

②事務改善 評価点数の合計 16 / 20

ACTION

今年度	方向性⇒ 維持	取組内容 国土強靱化の対策として北鯖江線他4路線を整備する。
来年度へ向けて	前年度の実績 国土強靱化の対策として北鯖江線他6路線について整備した。	前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題 特になし
	実績と課題を踏まえた来年度の変更点 882「道路消雪事業」と910「幹線道路整備事業」に統合。	
	方向性⇒ 統合	

【提案型市民役事業実施】					
年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	
来年度 事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	